

平成26年度 知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業 成果展示・発表会（in さんフェア宮城 2014）開催結果報告

平成27年1月
独立行政法人 工業所有権情報・研修館
人材育成部

当館では、専門高校及び高等専門学校等の生徒が、知的財産制度を念頭に置いたものづくりや商品開発等による創造性や実践的な能力を育む取組に対し必要な支援を行う「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」により、明日の産業を担う人材を輩出するための知財人材の育成を推進しています。

その取組の一環として、生徒に自らの取組の成果を説明・発表する経験を積んでもらうこと、及び、本事業の取組の周知を図ることを目的に、平成26年11月8日・9日に宮城県で開催された「第24回全国産業教育フェア宮城大会（さんフェア宮城 2014）」において、本事業参加校によるこれまでの取組の成果を発表する「成果展示・発表会」を開催しました。

❁ 大会概要

- ・期日：平成26年11月8日（土）～9日（日）
 - ・会場：第24回全国産業教育フェア宮城大会内
名取市文化会館
展示会 2階中ホール ホワイエ
発表会 3階小ホール
 - ・主催：独立行政法人 工業所有権情報・研修館
後援：東北経済産業局、特許庁
- <展示会> 11/8（土）10：00～16：00
11/9（日） 9：30～14：30
- <発表会> 11/9（日） 9：00～14：30



成果展示・発表会パンフレット

❁ 展示会 8日（土）～9日（日）



2階中ホール ホワイエにおいて、参加校による本事業に因んだ製品・商品・試作品等や、これらの内容・技術や作成するまでの背景や工夫した点等の説明などを掲載した資料（パネル、ポスター等）を展示し、生徒達は、積極的に来場者に話しかけ、自身の取組のセールスポイントを説明しました。

✿ 発表会 9日（日）

3階小ホールにおいて、展示品の中から発表内容を予め選択し、その製品・商品・試作品等について、これらを作成するまでの背景や工夫した点、セールスポイント等について、参加校の生徒による成果発表（プレゼンテーション）を実施しました。発表会では、地元宮城県の企業・団体・マスコミ及び特許庁有識者の方々にご参加いただき、大変有意義なコメント、御質問等をいただきながら、



発表会の様子



表彰式の様子

創造力、実践力、活用力の観点で審査していただきました。いずれも優れた取組と発表であったためか、審査は大変難航しました。また、展示会では、来場者に対してのアンケート投票を実施し、最も印象に残った取組として選ばれた学校を表彰しました。展示会、発表会とも大勢の方にお越しいただき、盛会のうちに終えることができました。

✿ 参加校「全 19校」と各校の取組及び表彰校について紹介します。

①北海道滝川工業高等学校【優秀創造力賞】

圧電素子を利用した振動発電によるトランポリン発電の実演と太陽光発電を利用した車いすの紹介

②宮城県石巻工業高等学校

平成22年度からの事業実施成果の展示及び3年前から取り組んでいるスマートフォンアプリ開発について

③山形県立村山産業高等学校【優秀実践力賞】

平成26年4月に開校した村山産業高校のイメージ・キャラクター「ま・ろ〜ずちゃん」の創作及び今後の展開について

④兵庫県立姫路工業高等学校

「アイデアを形に！姫工の取組み」と題して、「電動スケートボード」「二足歩行ロボット」製作を通じた取組「ものづくり」のための“ひとづくり”について

⑤愛媛県立新居浜工業高等学校【優秀活用力賞】

「地場産業の染料で汚れた川の色を無色にしたい」という動機で先輩が始めた研究成果を活かし、新たな染料の脱色技術を開発した取組について

⑥福岡県立福岡工業高等学校【来場者特別賞】

電子工学科課題研究の一環である「LED バーサライタ製作」「インドアプレーン大会への挑戦」への取組について

⑦群馬県立前橋商業高等学校

「カラオケ本舗まねきねこ前橋エキータ店の業績アップ・プロジェクト」と題して、高校生ならではの地域社会の貢献に向けた取組について

⑧福井県立福井商業高等学校

福井の知名度UPを目指した取組の紹介や山梨県立甲府工業高校との連携成果物「ACEくんペンダント」について

⑨甲府市立甲府商業高等学校

特産品を用いた商品「甲府まんじゅう」「甲府かるた」に続く、新商品開発に向けた取組について

⑩富士市立高等学校

地元富士市で昔から生産されている橙を用いた地元特産品を開発しようと健康に気を使う女子高校生が考えた「押忍 本気（マジ）ッ酢！」について

⑪岐阜県立岐阜商業高等学校

地域企業と連携して開発した新商品「オレンジラスク」、「金華山カレー（仮称）」及びみそせんべいの新商品開発に向けた取組について

⑫愛知県立南陽高等学校

意匠権を活用した問題解決学習、ノート、タオル及びクリアファイルのオリジナルブランド作り・商品開発から様々な発想法を学んだ成果について

⑬宮城県農業高等学校

韓国との国際交流による被災地域の再生と仙台白菜を活かしたお弁当。さんフェア宮城に採用された「みやぎまるごと正宗弁当」について

⑭山形県立上山明新館高等学校【優秀活用力賞】

上山明新館高校ブランドの商品開発。地域資源植物「食用ほおずき」「桑」「サクランボ」の普及拡大を目指した活動について

⑮岐阜県立大垣養老高等学校【優秀実践力賞】

地域特産品をプロデュースする模擬企業「大養 Bicom」を設立し、地域への情報発信と開発した特産品の普及を目指した活動について

⑯大阪府立農芸高等学校

「ブドウの天然赤色色素の生成技術開発とその利用」と題して、アントシアニンを利用した商品開発を目指した活動の成果について

⑰鹿児島県立市来農芸高等学校

「地域に眠る宝を掘り起こせ！夢は地域の活性化！「養母スイカ」復活へのロード」と題した研究活動の内容について

⑱青森県立八戸水産高等学校

水産食品科が実習船で捕獲した水産物を利用し、加工品の作業実習を行い、知財教育の教材として活用している取組について

⑲宮城県水産高等学校【優秀創造力賞】

多くの実験を行う過程から得られた知識の「ものづくりへの応用」を目指した実験の一端について

(発表順)